

九月下旬を迎えますが、蒸し暑い残暑が続いていますね。
秋といえば、読書の秋ですが、夏からスポーツの国際大会も
相次ぎ、今月はラグビーのワールドカップもはじまりました。
今、館内ではラグビー関連の書籍をたくさん展示しています！
スクフェスも終わり、ぜひ読書の秋を過ごしに
メディアセンターに立ち寄ってください。

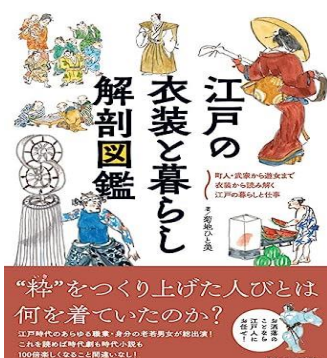


■ 今月の新着図書から ■



『関東大震災と流言』分類 210.6
前田恭二 / 岩波書店

100 年前におきた関東大震災。震災後、「朝鮮人が井戸に毒を入れた」など、根拠のないデマが流れ、多くの朝鮮人が命を奪われました。現代にも通じる集団的な潜在心理からみえてくることは…



『江戸の衣装と暮らし解剖図鑑』分類 383
菊地ひと美 / エクスナレッジ

江戸時代の武士や商人、子どもたちに至るまで、当時の衣装と暮らしを大解剖。着ている物を見れば身分や職業がわかったというビジュアル重視の江戸時代、面白いですよ！



『論点・ジェンダー史学』分類 369
前田恭二 / 岩波書店

近代から現代に至るまで、世界のさまざまな国のジェンダー史を、「社会」「文化」「家族」「政治」など、113 の論点から取り上げています。ジェンダーをテーマに課題研究をしたい人にはオススメの 1 冊です。



『世界観の作り方』分類 726
有里/SE SHOEISHA

「コンセプトアート」という言葉をご存知ですか？一般的には、コンセプトを視覚化して、メンバーやクライアントと共有するためのアートだそうです。CM やゲーム開発などのデザイン作りでも大活躍。わかりやすいコンセプトアートの入門書です！



『図書館のお夜食』分類 913
原田ひ香 / ポプラ社

夜 7 時～12 時まで開いているという私設の図書館。亡くなった作家さんから寄贈された本を蔵書としているこの図書館のオーナーは、はたして誰なのか？そんな謎ときミステリーのようでありつつ、働く人たちも一人一人が事情をかかえて勤務しています。実際にあったら行ってみたい…

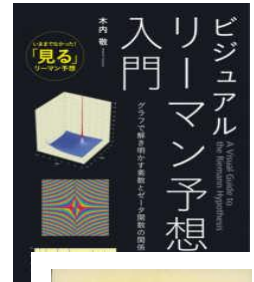


『三つ編み』分類 933
レティシア・コロンバニ / 早川書房

インドの不可触民スミタ、イタリアの毛髪加工会社で働くジュリア、さらにカナダのシングルマザーの弁護士サラ。3つの大陸で生きる 3 人の女性たちの生きざまは、「髪」をたどって一つに折り重なってゆく。まさに編み込まれていく三つ編みのよう。32 言語で翻訳された名作！

SSH の理数系図書がはいりました！

今月は理科と数学の先生方が選んだ
SSH 関連の本がたくさんはいりました！
カウンター前に特設コーナーを設けています。
SSH の研究をしている人はもちろん
研究をしていない人でも
読みたい本があれば貸出をしますので
ぜひどうぞ！



●9月の館内図書展示 「関東大震災から100年」

今から100年前の1923年(大正12年)9月1日に
東京や神奈川などで10万5千人以上の人が犠牲となった、
日本で最大の地震「関東大震災」が occurred しました。
9月1日は「防災の日」ですが、その由来となったこの震災
のことを知り、ぜひ日々の防災に備えましょう。

『14歳からの自然災害と防災』社会応援ネットワーク 太田出版

『大地震あなたのまち東京危険度マップ』朝日新聞出版社

『写真集 関東大震災』小藺崇明 西日本出版社

『復興建築』栢木まどか トウバーージンズ

『災害ボランティア』山本克彦 ミネルヴァ書房

この他にも展示しています！



本棚 今年のスクフェスは一一般の来場者も訪れて、図書委員会の部屋「Tonto Motto」(本ともっと)の部屋も小学生や親子連れで大賑わいでした。クイズの景品として五月から手づく入りしていた図書委員の「ミニ本」も二日間ですべてなくなり、嬉しい悲鳴となりました。懐かしい卒業生との再会も含め、行事を楽しむ皆さんの表情を見ることができ、コロナ禍以前の日々を思い出しました。▲二学期から附属世田谷中学校の図書館と「漫画のセット交換便」のイベントをはじめました。お互いに読まなくなった漫画のセットを数か月交換して貸出しをする、というものです。図書委員を中心にアンケートで上位だった三作品「きのうなに食べた」などが届き、漫画コーナーに並んでいます。お昼休みにぜひ楽しんでください(渡邊)